

自主企画続々 挑戦心育む

行動力、絆深めた駿高祭

広い視野を持った人間を育成し、「愛情教育」を建学の精神に掲げる、学校法人駿台甲府学園（甲府市塩部2丁目、山崎善久理事長）は、児童・生徒たちのチャレンジング・スピリットを育み、「真の学力」向上に力を注ぐ。5年後から本格導入される大学入試の新制度も視野に、駿台予備学校を擁する母体、駿台学園（本部東京）との連携を一層強化。グローバルな視野を持った志の高い人間育成を目指し、さらなる飛躍を期している。

駿台甲府高（八田政久校長）の「一かけをつかんだ」。

駿高生たちは、目の前で、現代美術の魅力を語る英国女性アーティスト、アナ・ゴンザレス・ノグチさん（23）の言葉に聞き入った。アナさんは話す言葉はもう英語。6月中旬に行われた駿高祭におけるESSの企画イベントの一幕だ。「もともと英語に憧れていた」。そう考える生徒たちと、「この山梨で、スモールな作品を。アナさんに送り、

英美術家招へいやデイベート

社会と関わりながら英語を使える機会はないか」と模索するESS顧問の堀江健太郎教諭の思いが一致。4月下旬、県内に滞在しながら創作活動する現代美術作家を支援する「アーティスト・イン・レジデンス山梨」（AIRY山梨）甲府、山梨の10周年イベントに共に出席し、き

海外被災地支援も

「自分たちができることをしよう」。駿高祭実行委員会、4月のネパール大地震で被災した現地の人々を支援するため、駿高祭で呼び掛けた募金と、クラス模範店などで得た収益金の一部を義援金として送る。



2013年までは東日本大震災の被災地へ義援金を送ってきた。市川大輔実行委員長は「東日本大震災の際には、ネパールの人々が5千枚もの毛布を送ってくれたと聞きました。国の事情を考えれば、その数はとても

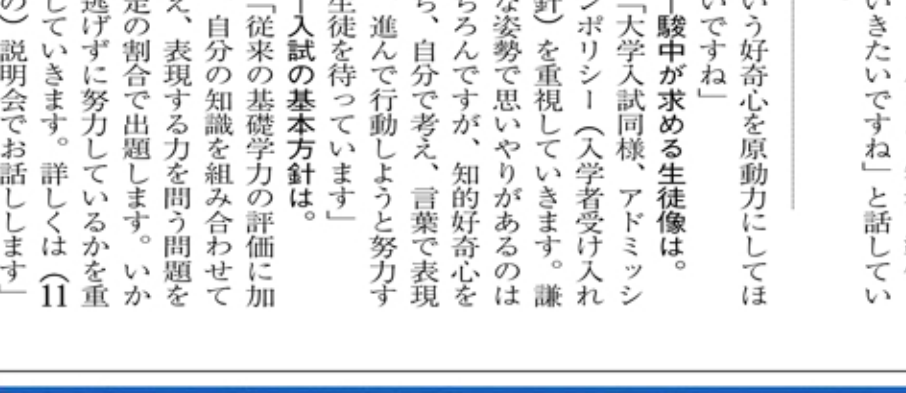
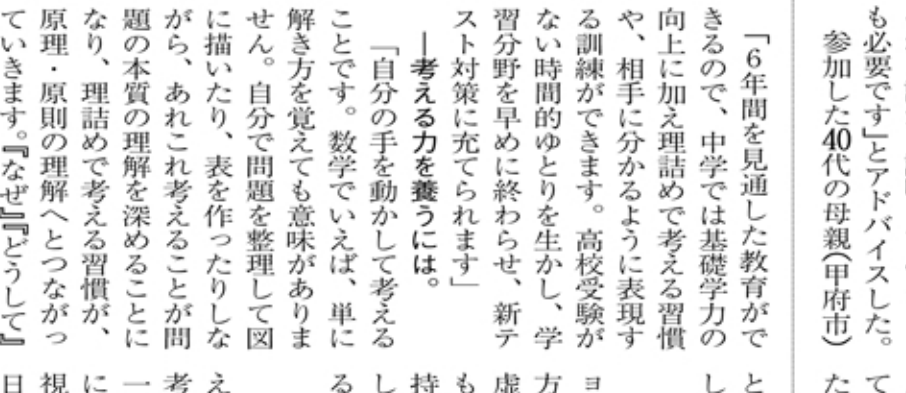
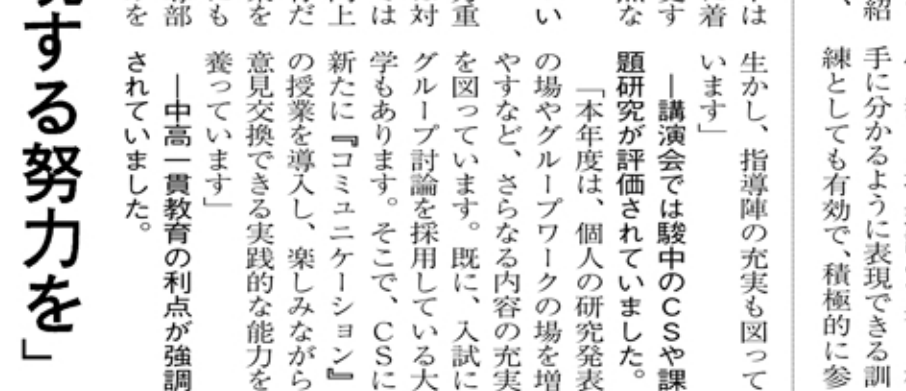
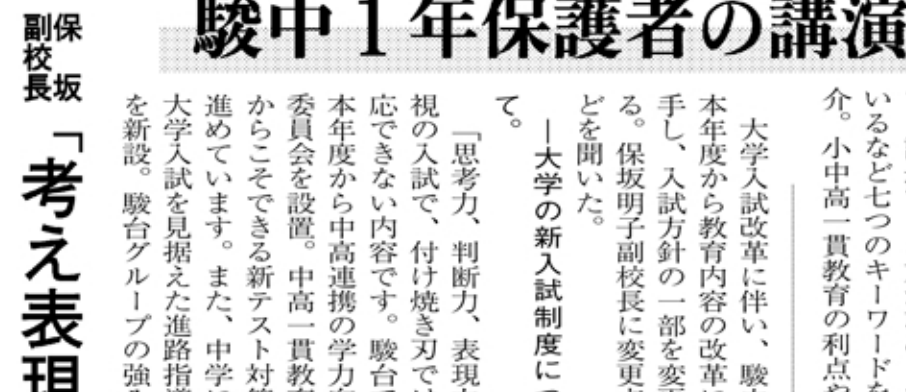
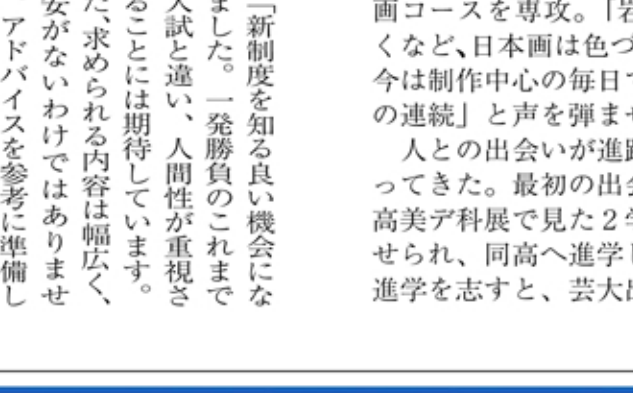
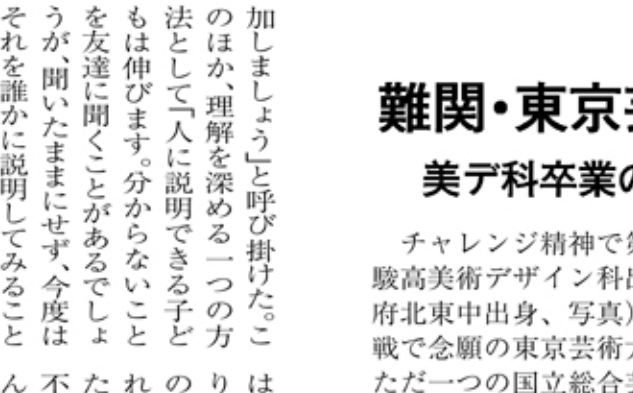
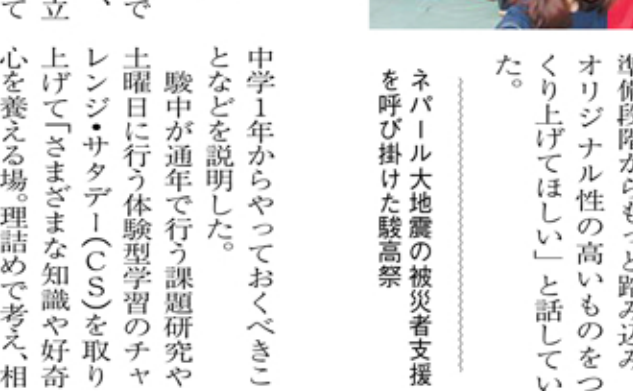
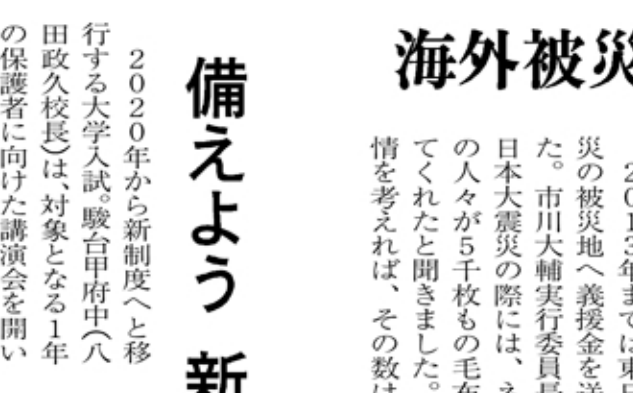
難関・東京芸大に合格 美デ科卒業の澤田燈さん

チャレンジ精神で第一志望校に合格。駿高美術デザイン科出身の澤田燈さん（甲府北東中出身、写真）は今年、3度目の挑戦で念願の東京芸大に合格した。全国でただ一つの国立総合芸術大で、絵画科日本画コースを専攻。「岩絵の具をニカワで溶くなど、日本画は色づきから始まります。今は制作中心の毎日で、わくわくドキドキの連続」と声を弾ませる。



友人らを驚かせた。「芸術界トップの大学で学べる喜びをかみ締めています。素晴らしい先輩たちがそろっていい刺激になります。さまざまなことを吸収し、チャレンジしていきます」と意欲を見せた。

〈企画・制作〉山梨日日新聞社広告局



駿中1年保護者の講演会

大学入試改革に伴い、駿中は本年度から教育内容の改革に着手し、入試方針の一部を変更する。保護者明子副校長に變更点などを聞いた。

「大学の入試制度について。『思考力、判断力、表現力重視の入試で、付加価値では対応できない内容です。駿台では本年度から中高連携の学力向上委員会を設置。中高一貫教育から、これまでの新テスト対策を進めています。また、中学にも大学入試を見据えた進路指導部を新設。駿台グループの強みを

生かし、指導陣の充実も図っています。講演会では駿中のCSや課題研究が評価されていました。『本年度は、個人の研究発表の場やグループワークの場を増やすなど、さらなる内容の充実を図っています。既に、入試にグループ討論を採用している学校もあります。そこで、CSに新たに『コミュニケーション』の授業を導入し、楽しみながら意見交換できる実践的な能力を養っています。『中高一貫教育の利点が強調

「6年間を見通した教育ができるので、中学では基礎学力の向上に加え、理詰めで考える習慣や、相手に分かるように表現する訓練ができます。高校受験がない時間的ゆとりを生かし、学習分野を早めに終わらせ、新テスト対策に充てられます。『考える力を養うには、自分の手を動かして考えることです。数学でいえば、単に解き方を覚える意味がありません。自分で問題を整理して図に描いたり、表を作ったりしながら、あれこれ考えることが問題の本質の理解を深めることに必要です。理詰めで考える習慣が、原理・原則の理解へとつながっていきます。『なぜ』『どうして』(日)の説明会でお話しします」

という好奇心を原動力にしてほしいですね。『駿中が求める生徒像は。『大学入試同様、アドミッシンポリシー（入学者受け入れ方針）を重視していきます。謙虚な姿勢で思いやりがあるのももちろんですが、知的好奇心を持ち、自分で考え、言葉で表現し、進んで行動しようとする生徒を待っています。『入試の基本方針は。『従来の基礎学力の評価に加え、自分の知識を組み合わせて考え、表現する力を問う問題を一定割合で出題します。いかに逃げずに努力しているかを重視していきます。詳しくは(日)の説明会でお話しします」

準備しよう 新大学入試制度



高校普通科

7月12日(日) 10:00~14:00

学校説明会

キャンパスツアー
入試概要・卒業生の話など

※7月11日(土)14:30からYBSテレビで「キャンパスガイド 駿台甲府高等学校」が放送されます。

高校美術デザイン科

7月19日(日) 9:15~

オープンキャンパス

〈中学生対象〉

※事前申込制・軽食付

中学校

7月11日(土) 9:00~

学校説明会

〈小学6年生・保護者対象〉

※入試要項をお配りします。

※個別相談も承ります。

小学校

本日 7月4日(土) 9:00~

公開授業 & 学校説明会

〈保護者・保護者・祖父母・幼稚園や保育園関係者対象〉

※個別相談も承ります。

【塩部キャンパス】

〒400-0026 山梨県甲府市塩部2丁目8-1

■駿台甲府高等学校 普通科

TEL055-253-6211

FAX055-252-5395

<http://www.sundai-kofu.ed.jp/>

【今井キャンパス】

〒400-0845 山梨県甲府市今井町884-1

■駿台甲府小学校

TEL055-244-0411

FAX055-220-2838

<http://www.sundai-kofu.ed.jp/elementary/>

■駿台甲府中学校

TEL055-243-5200

FAX055-243-5202

<http://www.sundai-kofu.ed.jp/junior/>

■駿台甲府高等学校 美術デザイン科

TEL055-241-5311

FAX055-241-8304

<http://www.sundai-kofu.ed.jp/bizyutsu/>

